

イ、生産點トシテノ部落ニ鬭争ノ中心カ置カレネバナラナイコト  
 ハ自明ノコトデアルガ生産干係條件（水利干係、地主等々）  
 ヲ同ジクシテキナガラ從來ノ「部落」ノ名稱ニ捉ハレ只形ノ  
 ミノ部落別組織ニ機械的ニナスベキデハナク「部落」ト「生  
 産點」ヲ意味スルモノデアリ若シ町村全体ガ同一先産條件ニ  
 アルナラコノ意味ニ於テハソレ全体ヲ「部落」ト解スベキデ  
 アル、

ロ、部落内ニ於ケル凡ユル問題例ヘバ小作料税金土地税金、水利  
 借金、電灯料、不幸ケンカ等々何一ツ余ストコロナク直チニ  
 取上ゲ全勤勞農民ノ利益ノ爲メニ大衆ト共ニ鬭ヒ常ニ大衆自  
 身ノモノトシテ又大衆ノ不平ノ抽出組織ノタメニ部落新聞ノ  
 發行等ナサレナケレバナラナイ。

ハ、斯ル鬭争ガ只漫然トナシ得ルモノデハナク此處ニ部落世話役  
 ノ活潑ナル活動ガ絶對的ニ必要トサレル、田ノ畦デデモ家ノ

門デデモ森ノ側デデモ何時デモ相談出來ル程ノ三、四名ノモノ  
 ガ結合シ親切ナ世話役トシテ（ロ）ノ如キ凡ユル鬭争ノ積極的ナ世  
 話ト鬭争ノ先頭ニ立ツコトニヨツテ全部落大衆ノ信頼ト支持ヲ  
 カチ得ナケレバナラナイ。

斯ル鬭争ヲ通ジテ部落ニ基礎ヲオク生キ生キトシタ教育活動ガ  
 ナサレ鬭士ノ養成訓練ガ上部組織トノ協力ノ下ニ活潑ニナサレ  
 ネバナラナイ。

ニ、此處ニ基礎組織トシテノ部落ノ組織ハ確立サレ農民大衆ノ日  
 常ノ不平不満ハ極メテ活潑ニトリ上ゲラレ青年婦人少年自衛團  
 等々ノ組織モ亦當然ニ發展性ヲ持ツニ至リ更ニ支部地區ノ擴大  
 強化ヘト進展スル、

2、農委活動ノ展開

大部分部落内活動ニ入ルベキデハアルガ特ニコ、ニ問題トスル  
 イ、基礎ハ部落ニ置レルベキコト